

令和4年度地域医療介護総合確保基金（医療分）について

1. 国の令和4年度基金配分方針（R4年3月4日：厚生労働省事務連絡）

- 区分Ⅰ-1に200億円（19.4%）、区分Ⅰ-2に195億円（19.0%）、区分Ⅱ及び区分Ⅲに491億円（47.7%）、区分Ⅳに143億円（13.9%）を充当
- 地域医療構想実現に向けた重点支援区域が属する都道府県、医師少数都道府県及び医師少数区域を有する都道府県に対する配分額を加算 等

2. 府の令和4年度基金計画額

約68.0億円

区分Ⅰ-1：26.9億（39.5%）

地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業（病床転換促進事業、近代化施設整備事業 等）

区分Ⅰ-2：9.7億（14.3%）【R3追加】

地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更に
関する事業（病床機能再編支援事業）

区分Ⅱ：1.2億（1.7%）

居宅等における医療の提供に関する事業
（薬局の在宅医療推進事業 等）

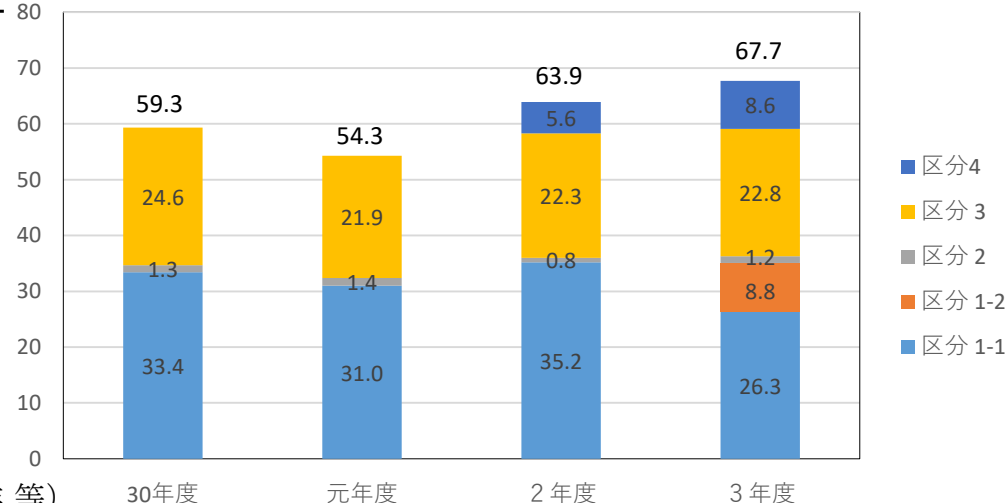
区分Ⅲ：22.2億（32.7%）

医療従事者の確保に関する事業（病院内保育所運営費補助事業 等）

区分Ⅳ：8.0億（11.8%）【R2追加】

勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業（医師の働き方改革事業）

年度別 計画額の推移（H30－R3）



3.スケジュール（見込み）

- ・ 3月31日 府基金計画の必要額を要望
- ・ 4月中旬～ 厚生労働省から各都道府県の要望内容について確認・調整

（別途調査において、今後執行する具体的な計画のない金額（＝未計画額）を把握し、未計画額のある都道府県は原則として未計画額を活用するよう調整）

- ・ 8月以降 内示
（参考）平成30年度：9月、令和元年度：11月、令和2年度：9月、令和3年度：8月（区分1-2のみ12月）
- ・ 9月以降 都道府県計画の提出、交付決定

4.基金事業のP D C A例

【圏域等からの意見】

- ✓ コロナ禍だからこそ、ACPの普及啓発がさらに必要。
- ✓ 人生会議の進め方がわからないとの意見があり、ACPの周知だけでなく、その手順や具体例を示していく必要がある。

拡充

【令和4年度基金事業】

人生会議相談対応支援事業

人生会議(ACP)の実践を促進するため、「看護職のためのACP支援マニュアル」を活用した専門人材育成を支援するとともに、その手順例を示した府民向けの啓発冊子を作成する。